

特定非営利活動法人 由良野の森 平成 30 年度事業報告書

事業の成果

法人 2 期目となる平成 30 年度は、法人の目的に向けて活動が大きく広がり、満足できる成果が得られた。「ブナの森づくりプロジェクト」を自然環境の保全再生事業として活動した。森林における問題点を社会問題として明確にし、企業をはじめ他団体との協働も含め大きく展開できた。持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業においても反響は大きく成果が得られた。多様な文化や人との交流事業は、新たに四国遍路協力も加わり大きく発展している。持続可能な社会づくりに寄与する商品の開発販売事業の展開も始まり活動の層が増した。持続可能な社会づくりに関連する施設等の管理運営事業は由良野の森ゲストハウス運営事業を手放し、負担が軽減された。次年度からはツリーハウス等、他の施設での管理運営を検討していくことで受益者を増やしていきたい。

(1) 特定非営利活動に関する活動

1. 自然環境の保全再生事業

① ブナの森づくりプロジェクト

事業費： 91,018 円

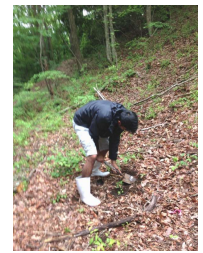
事業内容・(場所)	実施日	従事者人数	受益対象者人数
溪畔林復元のためのケヤキの苗採取 (由良野の森) 以下 (由)	3 月 23 日	1 人	3 人
ブナの苗木を植林 (由)	4 月 22 日	2 人	7 人 (企業A社)
	5 月 5 日	2 人	13 人
	5 月 14 日	1 人	2 人 (イスラエル)
	5 月 28 日	1 人	1 人 (アメリカ)
	6 月 2 日	2 人	5 人 (企業B社)
	6 月 3 日	2 人	2 人
維持管理 (植林地の手入れ) (由)	8 月 9 日	1 人	1 人
	8 月 12 日	2 人	3 人 (企業A社)
見学・視察 (由)	6 月 30 日	1 人	8 人
	9 月 2 日	1 人	3 人
	10 月 30 日	1 人	1 人
	11 月 3 日	1 人	2 人 (イスラエル)
ブナ森づくりプロジェクト説明会・《みんなダイスキ冒険遊び場協働事業》 (由)	10 月 14 日	2 人	14 人
	11 月 11 日	1 人	15 人
学習会「森のこころ」守られていた森の未来講 (由)	8 月 25 日	2 人	8 人
ブナ・ミズナラの種子集め (笠取山周辺)	10 月 2 日	1 人	2 人
	10 月 3 日	1 人	1 人
	10 月 7 日	1 人	4 人
	10 月 8 日	1 人	4 人
	10 月 12 日	1 人	1 人
	10 月 15 日	1 人	1 人
	11 月 14 日	1 人	1 人
	11 月 16 日	1 人	1 人
プランター播種 (由)	10 月 8 日	1 人	2 人
	10 月 15 日	1 人	1 人
	11 月 17 日	1 人	1 人
・プランター苗場整備 (由)	11 月 1 日	1 人	2 人

・フェンスづくり (由)	11月2日	1人	1人
・金網架け替え (ネズミ対策) (由)	12月22日	1人	1人

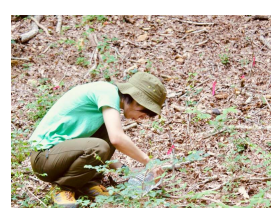
溪畔林復元のためのケヤキ・カエデの苗木を由良野の森内の採取し、ポット苗づくりを行った。指導はNPO法人愛媛生態系保全管理理事長山本栄治氏。3月23日



由良野の森の敷地内標高 860 メートルに隙間をつくりブナ苗木の植林を行った。



下草の管理や干ばつ対策の水やり



ブナ植林地の見学案内



## ブナ森づくりプロジェクトの説明会

NPO 法人みんなダイスキ松山冒険遊び場との協働開催 由良野の森プレーパークにて



10月14日



11月11日

## ブナの森プロジェクト学習会 「守られてきた森の未来講」

講師：NPO 法人愛媛生態系保全管理理事長 山本栄治氏

：国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所四国支所 酒井敦氏



## ブナ・ミズナラの種子集め



プランター播種・プランター苗場整備とフェンスづくり・金網かけ替え（ネズミ対策）



2. 持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業

① 由良野の森づくり

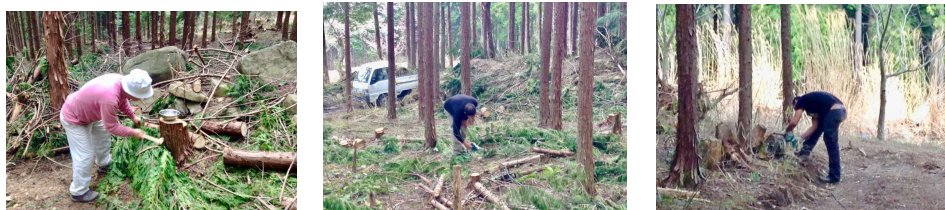
事業費： 956,786 円

事業内容	実施場所	実施日	従事者人数	受益対象者人数
シイタケ駒菌打ち体験	由良野の森	4月1日	1人	16人
ナメコ菌打ち	由良野の森	4月1日	1人	3人
サトウカエデ植林	由良野の森	4月2日	2人	8人
猪捕獲解体体験	由良野の森	4月8・9日	1人	2人
羊の毛刈り	由良野の森	4月14・15日	1人	140人
鶏解体体験	由良野の森	4月23日	1人	1人
草払い機研修	由良野の森	8月26日	1人	5人
プレーパーク小屋づくり	由良野の森	9月15日～ 10月13日 (9日間)	1人	体験5人
ツリーハウス修理	由良野の森	10月28日 ～11月8日 (6日間)	1人	体験2人

シイタケ駒菌打ち体験（コナラに植菌）



ナメコ駒菌打ち体験  
（桧に植菌）



サトウカエデ植林



猪捕獲解体体験



羊の毛刈り



鶏解体体験



草払い機研修

講師：愛媛県農林水産研究所 林業研修センター職員の皆さん

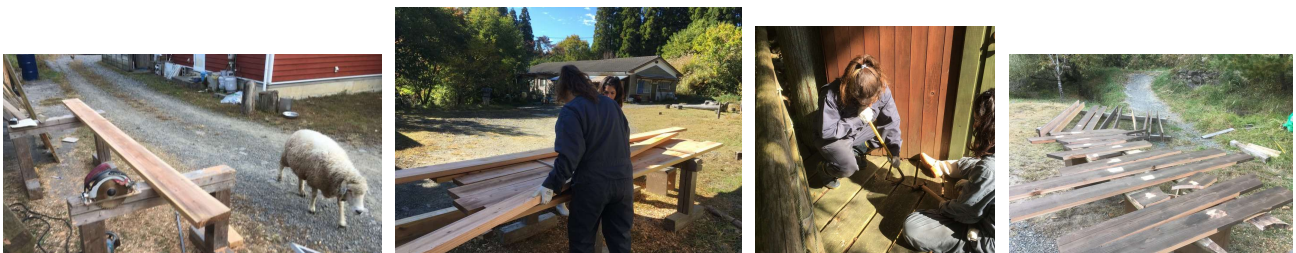
：(株)ニシイチ会長 西山一郎さん



プレーパーク小屋づくり



ツリーハウス修理



② 研修生受入

事業費：69,222円

名前・国籍	実施場所	期間	従事者人数	受益対象者延べ人数	日数
10代女性(アメリカ)	由良野の森	1/20~2/3	1人	15人	15
30代男性2名(イスラエル)	由良野の森	3/31~4/5	1人	12人	6
20代男性2名(イスラエル)	由良野の森	4/4~9	1人	12人	6
20代男性(イスラエル)	由良野の森	4/17~20 5/10~11	1人	6人	6
20代男女2名(イスラエル)	由良野の森	5/10~5/24	1人	30人	15
20代男性(アメリカ)	由良野の森	5/28	1人	1人	1
40代夫婦と子ども3人 イスラエル	由良野の森	6/7~13	1人	35人	7
20代女性(イギリス)	由良野の森	8/2~21	1人	12人	12
20代女性(ホンコン)	由良野の森	8/16~21	1人	6人	6
60代女性(オランダ)	由良野の森	9/6~21	1人	16人	16
20代男女 (ベルギー)	由良野の森	10/14 10/16~17	1人	6人	3
20代男性(ドイツ) 20代男性(スウェーデン)	由良野の森	10/16	1人	2人	1
20代女性2名 (イスラエル)	由良野の森	10/30~11/3	1人	10人	5



10代女性 (アメリカ)



30代男性2名 (イスラエル)



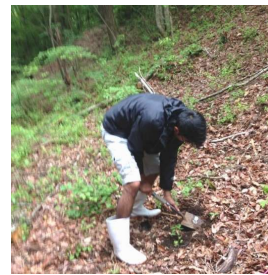
20代男性2名 (イスラエル)



20代男性 (イスラエル)



20代男女2名 (イスラエル)



20代男性 (アメリカ)

40代夫婦と(子ども3人)イスラエル



20代女性 (イギリス)



60代女性 (オランダ)



20代男女 (ベルギー)

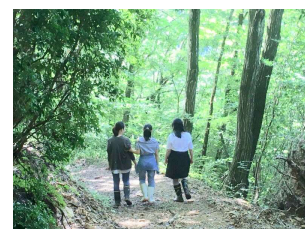
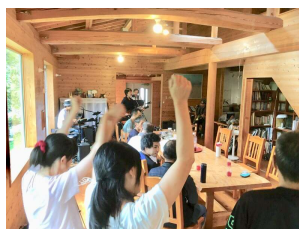


③ 居場所づくり

事業費： 1,042 円

受益者	実施場所	従事者人数	実施日	日数	受益対象者延べ人数
社会人女性	由良野の森	1人	1/6~	13	13人
高校生女子	由良野の森	1人	2/2~	2	2人
中学生女子	由良野の森	1人	9/1~	2	2人
高校生女子	由良野の森	1人	9/22~	3	3人
社会人男子	由良野の森	1人	10/21~	3	3人
不登校は不幸じゃない愛媛	由良野の森	3人	8/19~	1	33人
合計				24	56人

受益者（実施場所：由良野の森）	従事者人数	実施日	受益対象者人数
NPO 法人（特定障害福祉サービス事業所）	1人	4/18	1人
〃	1人	4/26	4人
〃	1人	5/1	3人
〃	1人	5/9	3人
〃	1人	5/16	4人
〃	1人	5/23	3人
〃	1人	6/13	3人
〃	1人	7/25	1人
〃	1人	8/22	9人
合計	9人	9日	延べ受益者数 31人



不登校は不幸じゃない in 愛媛受入

NPO 法人（特定障害福祉サービス事業所）8/22

中学生女子



社会人男子

NPO 法人（特定障害福祉サービス事業所）5/1・5/9・6/13



④ 企業 CSV

事業費： 1,042 円

企業名	実施場所	日時	従事者人数	受益対象者延べ人数
A 社	由良野の森	4/22 8/12	2 人	11 人
B 社	由良野の森	6/2,3	3 人	6 人
C 社	由良野の森	10/21	2 人	6 人
合計		4 日	12 人	23 人



B社



A社



C社

⑤ ESD

事業費： 56,520 円

企業名	日時	実施場所	従事者人数	受益対象者延べ人数
どんどこプロジェクト 受託事業	8/28	由良野の森	2 人	12 人
父二峰小学校遠足受入	9/28	由良野の森	1 人	16 人
久万高原町3園合同保育くま っこなかよし広場 受託事業	10/17	由良野の森	2 人	25 人
焚火で料理	11/18	由良野の森	3 人	9 人
ガイド付き山歩きツアー	11/18	由良野の森	3 人	15 人



⑥ 森の学び舎ねっこ

事業費： 130,834 円

イベント名 (実施場所：由良野の森)	日時	従事者人数	参加者子ども	参加者大人	参加者合計
山菜つみと森のカマドごはん	5/5	8人	29人	26人	55人
手打ちうどん&沢登り体験	8/5	10人	32人	26人	58人



5月5日  
山菜つみと  
森のカマドごはん



8月5日  
手打ちうどん  
&沢登り体験

⑦ 由良野の森プレーパーク

事業費： 0円

イベント名 (実施場所：由良野の森)	日時	従事者人数	参加者/子ども	参加者/大人	参加者合計
由良野の森プレーパーク	10/14	8人	41人	33人	74人
〃	11/11	8人	60人	45人	105人



(NPO 法人みんなダイスキ  
松山冒険遊び場との協働事業)

10月14日

11月11日



### 3. 多様な文化や人との交流事業

#### ① Meet the world

事業費： 16,007 円

名前・国籍	実施場所	月日	日数	従事者人数	受益対象者
10代女性（アメリカ）	久万中学校	1/24	1	1人	中学2年生2クラス
20代女性（イスラエル）	久万中学校	5/24	1	1人	中学3年生2クラス
40代夫婦 （イスラエル）	由良野の森	6/10	1	3人	一般 15人
40代夫婦と子ども3人 （イスラエル）	父二峰幼稚園・ 父二峰小学校	6/12	1	1人	父二峰幼稚園児・ 父二峰小学校児童



1月24日



5月24日 久万中学校で特別授業



6月10日ヨガ



料理



対話



6/12 父二峰幼稚園・小学校で交流

② 四国遍路協力

事業費： 0円

国籍	実施場所	実施日時 6/27~12~31	従事者数	受益者数
日本	由良野の森		1人	5人
オランダ	由良野の森		1人	1人
ベルギー	由良野の森		1人	2人
ドイツ	由良野の森		1人	2人
フランス	由良野の森		1人	2人
アメリカ	由良野の森		1人	2人
デンマーク	由良野の森		1人	4人
スウェーデン	由良野の森		1人	1人
カナダ	由良野の森		1人	1人
イタリア	由良野の森		1人	2人
合計				22人



4. 持続可能な社会づくりに寄与する商品の開発販売事業

① 森を戴く

事業費： 48,500円

事業内容	実施場所	実施日	従事者人数	受益対象者人数
ジビエと森とイタリアン	由良野の森	8月11日	5人	15人



5. 持続可能な社会づくりに関する調査研究実践事業

本年度事業は行っていない。

6. 持続可能な社会づくりに関する情報提供、普及啓発事業

本年度事業は行っていない。

7. 持続可能な社会づくりに関連する施設等の管理運営事業

① 由良野の森ゲストハウスの管理運営

事業費： 57,221 円

事業内容	実施日	実施場所	従事者人数
ゲストハウスの管理運営	1月1日～3月31日	由良野の森	1人

8. その他、この法人の目的達成のために必要な事業

本年度事業は行っていない。

事業報告

1. 自然環境の保全再生事業

① ブナの森づくりプロジェクト

自然環境の保全再生事業の事業活動で、ブナを象徴とする奥山と溪畔林の天然林化を行っている。何よりも種と苗木作りがすべての始まりなので、本年はブナの植林体験と種集めを主に行った。本活動は、今後長期間にわたるが意義は大きい。50年先のことを考え活動しているため、受益者スタッフ共に自然との関わり方を再認識する機会になる。関心を持って下さる方が予想より多く、今後の事業の発展が期待できる。

2. 持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業

① 由良野の森づくり

昨年まで自然環境の保全再生事業として行ってきた由良野の森づくり事業を、持続可能な発展のための変容学習・人材育成事業として行った。人の営みと共に常に変化していく自然の中（里地里山）での作業を通してたくさんの方に自己変容の機会を提供できた。

② 研修生受入

有機農業や、日本での生活体験、持続可能な暮らしに関心を寄せる方たちに事業を提供できた。特に外国人の受益者は多く、また反響は大きい。リピーターもあるのが成果の表れと感じている。今後は終了後にレポートを頂くようにし、可能な限り成果を明瞭にしたいと思う。

③ 居場所づくり

精神的にまいっている方、不登校や引きこもりになっている方、社会との関わりが薄くなりがちで、特定障害福祉サービス事業所の方々の受入を行っている。いまのところ受け入れを増やしていくには従事者の確保が難しい現状があるが、需要は

多く、次年度の展開を考えていきたい。

④ 企業 CSV

本年から始めた事業ではあるが、3件の受入ができ十分な成果をあげた。幸せを感じられる持続可能な社会には、企業の参画は不可欠と考える。引き続き参加企業を増やしていきたい。

⑤ ESD

ESD（持続可能な社会づくりの担い手を育む教育）。教育機関や児童館などの企画の受託や、社会人などに向けた自主事業を行った。山から得られる焚き木、湧き水を使った食事作りを中心とした、里地の生活体験、自然の中での体験を通じて、持続可能な社会に向けた知識や感性を育む。次年度も事業受託をしていく予定。

⑥ 森の学び舎ねっこ

保護者と子どもの里地里山生活体験を行う。キーワードは「歩く」「たき火」「料理して食べる」。本年は2回開催した。人気があり、募集後すぐに締め切る状態だった。参加者の満足度も高く、需要も多い。次年度も引き続き質を上げながら行っていきたい。

⑦ 由良野の森プレーパーク

NPO 法人みんなダイスキ松山冒険遊び場との協働事業として今年から取り組んでいる。人気があり、参加者の満足度も高いようだ。次年度もNPO 法人みんなダイスキ松山冒険遊び場と協議をしながら、さらに回数を増やしていく。

3. 多様な文化や人との交流事業

① Meet the world

由良野の森の研修生としてお手伝いしてもらっている外国人にゲストに迎え、交流を行う。参加者の「世界観・人生観拡大」を目的としており、今回は地元中学校での英語での特別授業や交流・由良野の森ゲストハウスでのヨガ&料理教室、そして対話を行った。リクエストも多いので次年度は回数を多めに開催していきたい。

② 四国遍路協力

NPO 法人ニュースタート、民泊 Tentsuki place と連携して本年度から始めた四国遍路協力。由良野の森敷地内を遍路道が貫いており、歩き遍路をしている方が多い。ただ、食事をすると場所が無かったり、外国人の方には日本語以外の情報が無かったりするため、「お接待」を行っている。受益者の中には法人活動へのボランティア参加や、賛同寄付をいただくこともある。交流事業として十分成果を出せているので、次年度も引き続き継続していく。

4. 持続可能な社会づくりに寄与する商品の開発販売事業

① 森を戴く

由良野の森敷地内で捕獲した猪や桑の実を使い、イタリア料理を提供する商品開発を行った。県内のイタリアレストランのオーナーシェフに依頼をし、「森を戴く」という趣旨でメニューを作ってもらい、コース料理を提供。同じものが出来るレトルトを試作、購入してもらった。事業は好評で参加者からは、次回の開催を望まれている。